

渋川市内の民間福祉活動を応援します！

渋川市共同募金委員会では、共同募金の配分を希望する民間団体等への地域配分申請の受付を開始します！

赤い羽根共同募金とは

共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に、市民が主体の民間運動として始まり、現在は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域課題の解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ。」として、実施しています。



配分団体

渋川市内の保育所、地域活動支援センター、学童保育所、こども園、NPO法人、地域で活動している団体 など

配分種類

施設等整備配分、事業経費配分、運営費配分があります。
※それぞれ配分上限額が違います。

使用例

地域課題に取り組む活動経費、ボランティア団体等の活動経費、福祉事業を充実させるための経費 など

受付期間

9月2日(月)から9月30日(月)まで

問合せ先

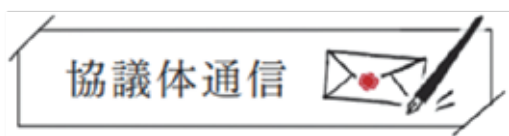
渋川市共同募金委員会(渋川市社会福祉協議会内) ☎ 25-0500

◎詳細は、ホームページ上の特設ページをご確認ください。

災害義援金を募集しています

- ・「令和6年能登半島地震災害義援金」 12月27日まで
- ・「令和6年7月山形県大雨災害義援金」 12月27日まで
- ・「令和6年度秋田県大雨災害義援金」 12月27日まで

渋川市共同募金委員会
(渋川市社協本所・支所)
で義援金箱設置中です。



地域で抱える困りごとの解決に向けて、自分たちにできることを話し合う場「協議体」が市内に9地区あります。今回は伊香保地区を紹介します。

伊香保もみじの会で「第7回もみじカフェ」を開催

伊香保もみじの会では、住民の困りごとの把握と、居場所づくりを目的にもみじカフェを開催しています。

令和6年6月、地域住民の「プラスチックごみの出し方が分からない」という声に応えるため、「ごみの分別方法について」をテーマに開催し、市職員を招いてごみのリサイクルの実情や方法、効果について勉強しました。講座の後は、伊香保の歴史ひと口話や吾子

倶楽部さんによるアコーディオン演奏、脳トレ・健康体操なども披露され、集まった皆さんも笑顔で、楽しいひとときを過ごしていました。

今後も地域の人に気軽にカフェに参加してもらい、お茶やゲーム、イベントを楽しみながら、世間話や地域の困りごとの相談もできるような居場所づくりに取り組みます。

